

平成22年度「省エネルギー・新エネルギー関係 北海道地区表彰式」を開催しました

北海道経済産業局では、平成22年度「省エネルギー・新エネルギー関係北海道地区表彰式」を3月9日(水)に開催しました。

この表彰式では、「北国の省エネ・新エネ大賞」(北海道経済産業局長表彰)をはじめ、(財)省エネルギーセンター北海道支部長表彰、北海道電気有効活用委員会委員長表彰も併せて行われました。

【北国の省エネ・新エネ大賞受賞者】(敬称略)

○有効利用部門

- ・北竜町(省エネルギー)
- ・(社)北海道馬鈴しょ生産安定基金協会及び無臭元工業(株)(省エネルギー)
- ・(株)アミノアップ化学(省エネルギー・新エネルギー)
- ・帯広信用金庫(省エネルギー・新エネルギー)

○啓発普及部門

- ・芽室町(省エネルギー・新エネルギー)



受賞された皆様

選定理由等詳細はこちらで。http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/kitaguni_award2/result.htm

〈担当: エネルギー対策課〉

「キャンパス省エネセミナー」を開催しました ～「学びの場」の省エネをどう進めるか～

北海道経済産業局では、昨今エネルギー使用量が増加しつつある民生業務部門に属し、かつ次世代の教育を担う大学棟教育機関での省エネルギー対策を推進するため、3月22日(火)札幌市において標記セミナーを開催し、約40名の参加がありました。

セミナーでは、(株)東洋実業の辻晋治氏を講師に招き「むり・むら・むだのない省エネ対策の考え方と手順」と題した講演を行ったほか、昨年10月に当局が設立したキャンパス省エネ研究会の活動報告及び参加大学の北海道工業大学による事例発表を行いました。



基調講演



事例発表

〈担当: エネルギー対策課〉

北海道から
初めて!

札幌市立宮の森小学校5年 高橋令奈さん 「資源エネルギー庁長官賞」受賞

経済産業省資源エネルギー庁主催「第19回 私たちのくらしとエネルギー」作文コンクールで、札幌市立宮の森小学校5年 高橋令奈さんが全国2,527作品の中から「資源エネルギー庁長官賞」を受賞しました。

北海道の児童が「資源エネルギー庁長官賞」を受賞するのは初めてです。

また、札幌市立美香保原小学校6年 佐藤胡桃さんが「審査委員長特別賞」を受賞、札幌市立南郷小学校6年 高橋朱音さんが入賞しました。

一方、応募作品数が多く、かつ、一次審査への選出数が高い学校に送られる特別奨励賞(全国5校)に、富良野市立扇山小学校が選ばれました。

なお、札幌市立宮の森小学校、札幌市立美香保小学校、札幌市立南郷小学校、富良野市立扇山小学校は、いずれも資源エネルギー庁指定のエネルギー教育実践校としてエネルギー環境教育に取り組んでいます。



受賞した高橋令奈さん

詳細はこちらで。http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/19th_sakubun/result.htm

中学校編パッケージプログラムを作成しました

北海道経済産業局は、北海道大学エネルギー教育研究会(代表: 杉山憲一郎 北海道大学大学院工学研究院教授)と連携し、教科に位置付けられたエネルギー環境教育の普及実践を図っています。

この度、小学校から中学校の義務教育9年間で繰り返す学習を行うため、更に、平成24年度から中学校で完全実施される「エネルギー環境教育」の中で「原子力・放射線」に関する学習を行うために、中学校編パッケージプログラムを作成しました。

本冊子は、全道の教育委員会及び全中学校に配布し、広く活用頂くことを目指しています。

詳細はこちらで。http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/p_program2/index.htm

〈担当: 総合エネルギー広報室〉



北海道での環境やエネルギーの取り組みや国等の施策を活用した事業の活動状況とその後などをご紹介します。

「EAST7ビル」の省エネルギーに向けた先進的取組み

(株式会社ネイビーズ・クリエイション)

(株)ネイビーズ・クリエイション(本社:札幌市)は、所有するオフィスビル「EAST7ビル」に経済産業省の補助制度を活用して高効率機器・設備を導入して建物の省エネ性能向上を達成したほか、計測システムを設置しデータ管理に基づく運用改善を行うなど先進的な取り組みを始めています。

- 主な導入設備等
- 複層Lo-Eガラスの内窓サッシの取付
 - 空調機の更新
 - 室内空気強制対流システムの設置
 - ピロティ天井の断熱強化
 - 計測監視装置(BEMS)の導入による省エネ診断 など



特に内窓サッシ施工後は、来客者から「室内の温度・空気が変わった」、「車の騒音が静かになった」との感想も聞かれるとのこと。

3月にはテナントと一体となり、エネルギー使用実態を把握しつつ省エネ対策を考える勉強会を開催するなど、活発な動きが始まりました。

同社が活用した補助制度

- 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業(NEDO)
- 省エネルギー計測監視設備等導入促進事業(中小企業基盤整備機構)

(株)ネイビーズ・クリエイションのホームページ <http://www.navys.co.jp/>

〈担当:エネルギー対策課〉

公募情報



募集期間	制度名/内容	対象者/補助率
【NEDO】 3/29 ~ 5/12	省エネルギー革新技術開発事業(1次公募) 概要:大幅な省エネルギー効果を発揮する革新的な技術開発を目的とし、挑戦研究、先端研究、実用化開発及び実証研究において、中長期的視点で技術開発を行う。	企業(団体等を含む) 大学等 委託事業・助成事業毎に補助率・補助金上限額が異なります。
	https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/FK/rd/2011/p09015/nedokoubo.2011-03-24.1544059525/	

「雪氷グリーン熱証書」紹介パンフレットを発行しました

北海道経済産業局では、このたび、「雪氷グリーン熱証書」の紹介パンフレット『ビジネスで活用しよう!雪氷冷熱の環境価値』を発行しました。(A4判・8頁、3,000部、無料)

本パンフレットは、今年1月から認証が開始された「雪氷グリーン熱証書」の利用拡大を目指して作成したもので、グリーンエネルギー証書の仕組みや事業活動等における証書の活用イメージ、主な雪氷熱利用施設などを写真や図解で紹介しています。

パンフレットご希望の方は、E-mail又はFAXにて、「郵便番号、住所、企業・団体等名、氏名、電話番号」を記載の上、下記の申込先までご連絡ください。

また、エネルギー対策課にお越しいただける方には、直接配布しております。

申込み先:北海道経済産業局エネルギー対策課
TEL:011-709-2311 内線2635~2637 FAX:011-726-7474
E-mail:hokkaido-energy@meti.go.jp

※ご提供いただいた個人情報、パンフレット送付の目的以外には使用いたしません。

このパンフレットはこちらからダウンロードできます。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/seppyogreen_p/index.htm

〈担当:エネルギー対策課〉

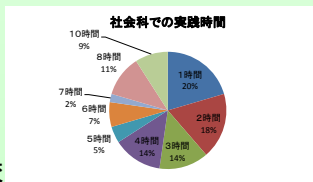


小学校4年社会科「北のでんきものがたり」の実践報告結果を取りまとめました

北海道経済産業局では、エネルギー環境教育の実践促進のために小学校4年社会科副読本「北のでんきものがたり」を作成し、平成22年度に道内54校で授業実践に取り組んでいただきましたが、この度、授業実践結果を取りまとめました。

【授業実践結果概要】

- ①54校のうち52校(96.3%)で副読本を活用した授業実践が行われ、副読本を活用した授業実践の時間の1校当たりの平均実践時間は5時間であった。
- ②実践を行った52校のうち、社会科に位置付けて取り組んだ学校は44校(84.6%)で、社会科での実践時間の1校当たりの平均実践時間は4時間であった。
- ③授業実践の中で児童が副読本に興味・関心を持った(持ったように見受けられる)が47校(90.4%)となっており、次年度以降も継続して副読本の活用を検討すると回答した学校は43校(79.6%)となっている。



平成23年度に実践を希望する学校は、総合エネルギー広報室までご連絡下さい。

詳細はこちらで。http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/kitanodenki_jissen/index.htm

〈担当:総合エネルギー広報室〉

